

一般社団法人 日本医療福祉建築協会 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館
TEL:03-3453-9904 <https://www.jiha.jp>

東京慈恵会医科大学附属病院外来棟 見学会 開催案内

10月の月例行事は、医療福祉建築賞2023を受賞しました標記施設を見学させていただきます。
参加ご希望の方は、下記の申し込み方法の通りお申し込み下さい。

記

東京慈恵会医科大学附属病院 <https://www.hosp.jikei.ac.jp/about/floormap.html>

- 日 時 2024年10月12日(土) 10:00-12:30 (集合時間 9:45)
- 所在地 東京都港区西新橋 3-19-18
- 設 計 竹中工務店
- データ 1075床(病院全体)/地上7階・地下2階/柱RC梁S造/延床40,159.46㎡/
2020年7月竣工
- 特 徴 都心大学病院の再整備建替計画です。複数の鉄道沿線からアクセスでき、オフィスや飲食店に囲まれた都心の立地を活かし、病院全体を都市空間ととらえた新しい外来棟を実現しています。ICTの活用により、多様な居場所でストレスなく待合時間を過ごすことができる空間をつくり込み、周囲の街路が立体的に内部に繋がる姿を外観にも表出させ、「まちと呼び合う」関係を持った「都心型の大学病院外来棟」です。
- 交 通 JR・銀座線・都営浅草線新橋駅下車、徒歩12分(タクシー5分)
都営三田線御成門駅A5出口より徒歩3分
銀座線虎ノ門駅1出口より徒歩10分
- 定 員 30名(JIHa会員・会友に限る)
- 参加費 5,500円(税込)

写真撮影：①見学会開始前の撮影 ②施設利用者の撮影 ③フラッシュの使用 は禁止となります

(公社)日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：2.5時間(予定)
建築CPD(継続能力/職能開発)情報提供制度認定プログラム(予定)

受付・申込方法

- 1) 受付方法：原則としてE-mailに限ります。
 - 2) 受付期間：9月9日(月)10:00～9月11日(水)15:00(3日間)
先着順ではございませんので、上記受付期間中にお申し込みください。なお、お申し込み数が定員を超えた場合は抽選とさせていただきますのでご了承ください。
 - 3) 記入事項：件名「東京慈恵会医科大学附属病院外来棟 見学会参加申込み」
①参加者名(法人会員は複数並記可)、②勤務先・部署、③電話番号、④E-mailアドレスを記載のこと。
 - 4) 申込人数：機会均等のため、応募者多数の場合は抽選の上、法人会員は1社1名様以内とさせていただきます。個人会員は本人のみとし、代理出席はできません。
 - 5) 受付の確認：お申し込みいただいたものについて、抽選のない場合は受付期間後の翌日、抽選を行った場合は受付期間後2日以内(土日祝日除く)に結果をメールで返信致します。返信のない場合はE-mail等にてお問い合わせください。
 - 6) 受付終了後のご案内：5)のご案内の際、ご参加いただける方にはイベントペイの申し込み用URLをお知らせしますので、そちらよりお申込み及びお支払いをお願いいたします。
- ※イベントペイ利用によるシステム手数料が別途220円(税込)かかります。
イベントペイに関する詳細は7頁目をご覧ください。

7) 受付期間終了後、抽選となった場合は、申込数と併せてホームページにてその旨ご報告します。なお、受付期間内に定員に達しなかった場合は、引き続き受付します。

勉強会「社会福祉法人ライフの学校 一連の取組みから学ぶ（見学とディスカッション）」 開催案内【再掲】

9月の月例勉強会は、勉強会「社会福祉法人ライフの学校 一連の取組みから学ぶ（見学とディスカッション）」を開催いたします。

社会福祉法人ライフの学校は仙台で高齢者、障がい者等の施設運営等を行っている事業者です。就労支援、外国人雇用、居住支援、農福連携などこれからの福祉のあり方を見据えた意欲的かつ地域に根ざした取組みを積極的に進めています。

理事長の田中伸弥理事長に一連の取組みについて概説していただき、また最近「新建築」などでの掲載された施設の見学を通して、参加者とディスカッションする機会となればと考えています。参加ご希望の方は、下記の申し込み方法の通りお申し込みください。

記

社会福祉法人ライフの学校 <https://gakkou.life/>

- 日 時 2024年9月18日(水) 13:00-15:30 (12:50 集合)
- 所在地 (萩の風キャンパス) 宮城県仙台市若林区上飯田字天神 1-1
(六郷キャンパス) 宮城県仙台市若林区今泉門暮 126-1
(霞目キャンパス) 宮城県仙台市若林区霞目 2-14-26
- 設 計 (六郷キャンパス) tomito architecture+川見拓也建築設計事務所
- 講 師 田中 伸弥 (社会福祉法人ライフの学校 理事長)
- コーディネーター 石井 敏 (東北工業大学 建築学部 教授/JIHa 理事)
- 交 通 仙台市営バス 上飯田三丁目下車 徒歩4分 (仙台駅より約20分) (これ以外のバスでも最寄りまで到達できます。詳しくは乗り換え案内等で検索してください)
- 定 員 15名 (先着順) ※引き続き受付中です。(若干名)
- 参加資格 どなたでもご参加いただけます
- 参加費用 JIHa 会員・会友：3,300円 (税込) / 一般：4,400円 (税込)
※イベントペイ利用によるシステム手数料が別途220円 (税込) / 人かかります。
- 申込URL

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=0610834174919284&EventCode=0885432517

(公社) 日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：2.5時間 (予定)
建築CPD (継続能力/職能開発) 情報提供制度認定プログラム (予定)

⌘申込方法

- 1) 申込方法：上記の申込URLよりお申し込みください。(イベントペイについて：7頁参照)
- 2) 申込人数：参加人数の上限はありません。
- 3) キャンセルについて
 - 期日までにお支払いされない際は自動キャンセルとなります。
 - 入金後のキャンセルはできません。
- 4) 参加通知書は、参加者のE-Mailアドレスにお送りします。

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail : office(at)jiha.jp (at)は@に置き換えてください。

エルピザの里 見学会 開催案内【再掲】

9月の月例行事は、医療福祉建築賞2023を受賞しました標記施設を見学させていただきます。参加ご希望の方は、下記の申し込み方法の通りお申し込み下さい。

記

エルピザの里 <https://seikikai.jp/facility/erupiza>

- 日 時 2024年9月30日(月) 13:30-16:00
- 所在地 千葉県千葉市緑区高田町 149-2
- 設 計 ゼロ・アーキテクト プラス コンサルティング
- データ 生活介護 80名, 施設入所支援 60名(内短期入所 6名) / 通所 20名 / 地上1階(一部2階) / 木造一部鉄筋コンクリート / 延3,116㎡ / 2022年12月竣工
- 特 徴 既存施設の老朽化と現行法規への適合を目的として建替が行われた知的障害者支援施設である。新たに建てる施設については、「利用者の豊かな生活」を目標として計画した。これまで管理者目線で計画されてきた同様の施設建設ではなく、利用者目線で施設を計画、利用者の選択の自由を与え、自らが希望する活動、生活ができる環境を創った。また、社会とのつながりを持たせることで、障害者に対する社会性向上を目的として、地域に開かれた環境作りを行なった。入り口近傍に設けた交流ホールは外部にも開放可能な計画として、地域に開き内部は、ユニット形式としながら、縁側廊下でリング状につなぎ、ユニットごとで完全に別れないよう緩やかに繋がり合う環境として安全性の確保された中で、空間の大小、光の濃淡など多様な環境を作り、自身で場所を選ぶことが可能な自由な環境作りを行なった。限られた敷地条件の中で、今後の建て替えや改修も居ながら可能な持続性のある建設計画としている。
- 交 通 JR 外房線・鎌取駅または誉田駅よりタクシー10分
- 定 員 30名 (JIHa 会員に限る) **受付を終了しました。**
- 参加費 5,500円 (税込)

写真撮影：①見学会開始前の撮影 ②施設利用者の撮影 ③フラッシュの使用 は禁止となります

(公社) 日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：2.5時間(予定)
建築CPD(継続能力/職能開発) 情報提供制度認定プログラム(予定)

※受付・申込方法

1) 申込方法：以下のURLよりお申し込み下さい

受付を終了しました。

※イベントページ利用によるシステム手数料が別途2,000円(税込)がかかります。

イベントページに関する詳細は7ページをご覧ください。

2) キャンセルについて

- 期日までにお支払いされない際は自動キャンセルとなります。
- 入金後のキャンセルはできません。

3) 参加通知書は、参加者のE-Mailアドレスにお送りします。

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail : office(at)jiha.jp (at)は@に置き換えてください。

勉強会「JIHa70周年：世界の病院を見聞した10年 －日本の病院建築を振り返る－」開催案内

理事・運営委員による月例の勉強会、11月（開催は12月）は本協会の創立記念の月です。また今年、JIHaの創立70周年ですから、10年前の会長・河口豊先生をお迎えし、先生がこの10年間続けてこられた、世界の病院建築探訪記についてお話を伺い、日本の医療施設のこの10年を様々な角度から掘り下げてみようと思います。

題材は、近刊予定の「病院建築探訪記－病院建築はローカルだった！－」です。訪問した韓国・台湾・シンガポール・インドネシア・マレーシア・UAE・メキシコ・キューバ・ロシアの医療と医療施設、それに欧米の医療・医療施設も加え、様々な国々と日本を比較して検討してみようと思います。

参加ご希望の方は、下記の申し込み方法の通りお申し込みください。

記

- **日 時** 2024年12月6日（金）14:30-16:30 ※見逃し配信はありません
※ハイフレックス（対面＋オンライン）にて実施
- **会 場** 対面：工学院大学新宿キャンパス8階 ファカルティクラブ
<http://www.kogakuin.ac.jp/facilities/campus/shinjuku/access.html>
オンライン：Zoomウェビナー
※会終了後に、会場にて懇親会を行う予定です（参加費1Bill：1,000円）。
- **講 師**
 1. 河口 豊氏（JIHa 元会長）
（次第） 監修・著者の立場から、世界の病院建築の特徴について考えます。
 2. 江 文菁氏（工学院大学／JIHa 国際委員）
編集・著者の立場から、日本の病院建築の特徴について考えます。
 3. 山下 哲郎氏（工学院大学 名誉教授／JIHa 会長）
世界と日本の病院建築を比較し、これからの日本の病院建築の課題を整理します。
 4. 会場（対面・WEB参加）の方々を交えた総合討論
- **受付締切** 2024年12月3日（火）17:00迄
- **定 員** 対面：40名、WEB参加：なし
- **参加資格** どなたでもご参加いただけます
- **参加費用** JIHa 会員・会友：3,300円（税込）／一般：4,400円（税込）※懇親会費別
※イベントペイ利用によるシステム手数料が別途220円（税込）／人かかります。
- **申込URL**

（対面）https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=0610834174919284&EventCode=9936157214

（WEB）https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=0610834174919284&EventCode=0532844891

（公社）日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：2.0時間（予定）
建築CPD（継続能力/職能開発）情報提供制度認定プログラム（予定）

⌘申込方法

- 1) 申込方法：上記の申込URLよりお申し込みください。（イベントペイについて：7頁参照）
- 2) 申込人数：WEB参加についての参加人数の上限はありません。
1申込みで複数人での聴講は禁止とさせていただきます。1視聴につき必ず1人のお申込み

をお願いします。なお、同一メールアドレスで複数人のお申込みはできません。

3) キャンセルについて

- 期限までにお支払いされない際は自動キャンセルとなります。
- 入金後のキャンセルはできません。

4) 参加通知書（WEB 参加の方は Zoom 接続用 URL）および資料は、参加者の E-Mail アドレスにお送りします。

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail : office(at)jiha.jp (at)は@に置き換えてください。

Web 決済システム「イベントペイ」について

月例事業、及び講座、フォーラムの参加申込みや参加費の支払いを Web 上で受付、管理できる決済システム「イベントペイ」を導入しております。

なお、「イベントペイ」を利用しない事業を行う場合には、開催案内にその旨を記載いたします。

「イベントペイ」による参加申込み等については下記をご確認ください。

1. 受講費支払方法について

①クレジットカード決済 ②コンビニ決済 ③ペイジー決済（簡単銀行決済）よりご選択いただけます。②、③のお支払期限は申込日＋7日間となります。

2. 請求書発行について

「イベントペイ」により受付をする事業については、原則として請求書の発行はいたしません。勤務先等へのお手続きには領収書をご利用ください。ご理解の上、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

3. 支払期限について

受講費支払期限は原則として「事業開催前」となります。支払期限までに入金がない場合、自動的にキャンセルとなりますのでご注意ください。開催日直前にお申込みの場合、お支払い期限までの日数が少なくなりますので、余裕を持ってお申し込みください。

※資料の送付はお支払い確認後となります。

4. システム利用料について

事業の参加費とは別に、システム利用料 220 円（税込）を参加者にご負担いただきます。

5. 領収書発行について

領収書は決済完了メールに記載の URL より、参加者ご自身で取得いただけます。

一般社団法人 日本医療福祉建築協会 事務局

医療福祉建築フォーラム 2024 開催案内【再掲】

本協会では毎年、医療福祉建築に関する研究・計画・設計者と他分野の方々が、ともに学び、考える場として、医療福祉建築フォーラムを開催しています。なお、今回は5年ぶり、対面での開催となります。

本年度は、ICTの導入に取り組む高齢者施設の事例や、障害(児)者の暮らしやすい地域づくり、能登半島地震の経験を通じた災害時の病院の役割、病院の情報化やインターネット技術の活用、院内のサイン計画、リハビリテーションを取り巻く病棟環境など、これからの医療福祉施設が抱える問題に対して、解決のヒントとなる企画を揃えました。

皆様お誘い合わせの上、ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。プログラムは次頁をご覧ください。

記

- 会 期** 2024年9月19日(木)・20日(金)
- 会 場** 女性就業支援センターホール (東京都港区芝 5-35-3 ハローワーク品川 4階)
- 主 催** 一般社団法人 日本医療福祉建築協会
- 定 員** 140名
- 申込締切** 9月16日(月)17時迄(最終支払期限:9月16日(月)中)
- 参加費** 一般 45,100円・JIHa 会員 23,100円(税込)
- 申し込み** 1) 下記 URL よりお申し込み下さい。(イベントペイについて: 詳細7頁目)
https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=0610834174919284&EventCode=0032919745
- 2) キャンセルについて
- コンビニ・ペイジーでの支払いの場合、期日までに支払が確認されない際は自動キャンセルとなります。
 - クレジットカード払いを含め、入金後のキャンセルはできません。
- 3) イベントペイ利用によるシステム手数料が別途220円(税込)かかります。
- 4) 参加に関するご案内および資料は、受講者のE-Mail アドレスにお送りします。

※本講座に関するお問い合わせは、メールにて事務局宛にお願いいたします。

日本医療福祉建築協会事務局 E-MAIL: office(at)jiha.jp ※(at)は@に置き換えてください。

医療福祉建築フォーラム 2024 プログラム

第1日 9月19日(木) 9:15開場

9:30-9:35	会長あいさつ 山下 哲郎 (一般社団法人 日本医療福祉建築協会 会長)
9:35-10:35	講演：フェニックス杉並の取り組み (未来志向で考えた福祉施設運営の新しいかたち) 講師：吉水千賀子氏 (社会福祉法人暁会 フェニックス杉並 業務執行理事) 山寺美和子氏 (伊藤喜三郎建築研究所 設計部 部長)
10:45-11:45	講演+対談：石神井いとなみの起点プロジェクト 講師：仁田坂和夫氏 (社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会 事務局長) 松田雄二氏 (東京大学大学院 工学系研究科 准教授)
11:45-12:45	昼食休憩
12:45-14:15	対談：事業者と設計者の協働 (済生会新潟県央基幹病院) 講師：遠藤直人氏 (済生会新潟県央基幹病院 病院長) 室殿一哉氏 (佐藤総合計画 取締役)
14:30-16:30 (途中10分休憩)	シンポジウム：パンデミックに対応するための医療施設計画 (2023年度課題研究報告) パネリスト：黒須一見氏 (国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター第四室/ 実地疫学研究センター 主任研究官) 小菅瑠香氏 (芝浦工業大学 建築学部 教授) ファシリテーター：笈淳夫氏 (工学院大学 建築学部 教授) ※本プログラムでは、JIHa 課題研究で検討している「パンデミックに対応するための医療施設計画チェックリスト」の原案を提示し、参加者の皆さんからご意見をいただきたいと企画しています。

第2日 9月20日(金) 9:15開場

9:30-10:30	講演：医療メタバースとこれを支えるIoTネットワーク技術 講師：杉村雅文氏 (学校法人順天堂 情報センター本部 本郷地区情報センター 次長) 福田香奈絵氏 (アライドテレシス 執行役員 技術支援部 部長)
10:40-11:40	講演：災害時の病院の役割とこれから 講師：神野正博氏 (社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院 理事長)
11:40-12:40	昼食休憩
12:40-13:40	講演：医療情報と施設情報の連携による運営改善の試み 講師：蔭山裕之氏 (社会医療法人誠光会 法人本部 副本部長)
13:50-14:50	講演：医療の情報改善からのサイン情報と医療情報のハイブリッドデザインの試み 講師：島津勝弘氏 (島津環境グラフィックス 代表取締役)
15:00-16:30 (途中10分休憩)	シンポジウム：医療者とともにリハビリテーション病院環境を考える 一品川リハビリテーション病院と北原リハビリテーション病院の取組事例を通して パネリスト：亀田佳一氏 (KMSI 取締役) 小林豊氏 (品川リハビリテーション病院 リハビリテーション技術部リハビリテーション課 課長/理学療法士) ファシリテーター：渡辺玲奈氏 (竹中工務店 医療福祉・教育本部 専任副部長)

(公社) 日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：11.0時間(予定)
建築CPD(継続能力/職能開発)情報提供制度認定プログラム(予定)

*敬称略、タイトル・講師は変更されることがあります

※本フォーラムに関するお問合せは、メールにて事務局 (office(at)jiha.jp) 宛にお願いします。
(at)は@に置き換えてください。

日本医療福祉建築協会事務局 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館 TEL: (03)3453-9904

会長あいさつ

山下 哲郎
(一般社団法人 日本医療福祉建築協会 会長)



医療メタバースとこれを支えるIoTネットワーク技術

杉村 雅文 (学校法人順天堂 情報センター本部 本郷地区情報センター 次長)
福田 香奈絵 (アライドテレシス 執行役員 技術支援部 部長)



フェニックス杉並の取り組み

山寺 美和子 (伊藤喜三郎建築研究所 設計部 部長)
吉水 千賀子 (社会福祉法人暁会 業務執行理事)



災害時の病院の役割

神野 正博
(社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院 理事長)



石神井のいとなみの起点プロジェクト

仁田坂 和夫 (社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会 事務局長)
松田 雄二 (東京大学大学院 工学系研究科 准教授)



医療情報と施設情報の連携による運営改善の試み

藤山 裕之 (社会医療法人誠光会 法人本部 副本部長)



事業者と設計者の協働 (済生会新潟県央基幹病院)

遠藤 直人 (済生会新潟県央基幹病院 病院長)
室殿 一哉 (佐藤総合計画 取締役)



医療の情報改善からのサイン情報と 医療情報のハイブリッドデザインの試み

島津 勝弘 (島津環境グラフィックス 代表取締役)



パンデミックに対応するための医療施設計画

寛 淳夫 (工学院大学 建築学部 教授)
黒須 一見 (国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター第四室
/実地疫学研究センター 主任研究官)
小菅 瑠香 (芝浦工業大学 建築学部 教授)



医療者とともにリハビリテーション病院環境を考える

一品川リハビリテーション病院と北原リハビリテーション病院の取組事例を通して
亀田 佳一 (KMSI 取締役)
小林 豊 (品川リハビリテーション病院 リハビリテーション技術部リハビリテーション課課長)
渡辺 玲奈 (竹中工務店 医療福祉・教育本部 専任副部長)



敬称略/タイトル・講師は変更されることがあります。

一般社団法人 日本医療福祉建築協会

医療福祉建築フォーラム2024

本協会では毎年、医療福祉建築に関する研究・計画・設計者と他分野の方々が、ともに学び、考える場として、医療福祉建築フォーラムを開催しています。なお、今回は5年ぶり、対面での開催となります。

本年度は、ICTの導入に取り組む高齢者施設の事例や、障害(児)者の暮らしやすい地域づくり、能登半島地震の経験を通じた災害時の病院の役割、病院の情報化やインターネット技術の活用、院内のサイン計画、リハビリテーションを取り巻く病棟環境など、これからの医療福祉施設が抱える問題に対して、解決のヒントとなる企画を揃えました。皆様お誘い合わせの上、ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

申込方法

会 期 2024年9月19日(木)・20日(金)
会 場 女性就業支援センターホール (東京都港区芝5-35-3)
定 員 140名
参加費用 JIHa会員 23,100円、一般 45,100円 (税込)
※イベントペイ利用によるシステム手数料が1名につき別途220円 (税込) かかります。

申し込み 下記URLをご確認の上、お申込ください。
<https://www.jiha.jp/training/architectureforum/>

申込締切 2024年9月16日(月) 17:00迄



～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．

一般社団法人 全国公私病院連盟主催

第34回 「国民の健康会議」のご案内

有識者による講演を通じて、国民の方々に、日本の医療界の問題や医療の置かれている現状だけではなく、多くの国民が関心を寄せている時事問題について、いっそう理解を深めていただくことを目的とし、「苦悩する医療界 ～人なし・金なし・薬なし～」をテーマに開催されます。どなたでも参加できる講演会（無料）です。どうぞご参加ください。

記

日 時：2024年10月2日（水） 13：00～17：00
 会場：日本教育会館「一ツ橋ホール」（東京都千代田区一橋 2-6-2）
 入場料：無料
 主催：一般社団法人 全国公私病院連盟

詳細は次ページ以降をご覧ください

～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．

公益財団法人 日本医療機能評価機構 認定病院患者安全推進協議会主催

2024年度第2回施設・環境・設備安全セミナーのご案内

日本医療機能評価機構の認定を取得した病院により構成されている「認定病院患者安全推進協議会」の施設・環境・設備安全部会では、医療スタッフに与える影響にも配慮した作業環境を構築することで、より高い患者の安全性に繋がると考え、事例収集やセミナーの開催を行っています。

皆様の病院、また病院の建築・設備・施設管理・整備に関わっている建築・設備・メーカーにおける施設環境の改善の参考に役立てられる内容となっておりますので、ぜひご参加ください。

記

日 時：2024年10月19日（土） 13：00～15：00
 会場：オンライン（Zoom）
 定員：50名程度
 参加費：無料

詳細は次ページ以降をご覧ください。

～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．

一般社団法人 日本トイレ協会主催
第40回全国トイレシンポジウム2024のご案内

日本トイレ協会では、これまでも災害トイレをテーマとしたシンポジウムや調査、災害・仮設トイレ研究会の設置などの活動を展開してきたが、災害時のトイレ対策におけるバリアフリー対策については十分な対応ができてこなかった。今回のシンポジウムは、その反省をふまえて、インクルーシブ防災－誰一人取り残さない防災、という視点から、トイレ利用における要配慮者のトイレ問題を考えていきたい。

記

日 程：2024年11月20日（水）10:30～16:30（予定）
会 場：東京ビッグサイト 東展示棟ホール（Japan Home & Building Show 会場内）
 ※オンライン配信も行います
テ ー マ：「能登半島地震の経験から考えるインクルーシブ防災と災害トイレ」
参加費／定員：無料／150名（会場定員）
参加申込み：オンラインによる申込み
主 催：一般社団法人日本トイレ協会
問い合わせ：第40回 全国トイレシンポジウム実行委員会事務局（sympo40(at)j-toilet.com）
 (at)は@に置き換えてください。

プログラム他、詳細は次ページ以降をご覧ください。

～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．

『月刊福祉』8月号（2024年7月8日刊行）
特集「施設の整備・再生産を考える」

『月刊福祉』は創刊1909（明治42）年、最新の福祉政策・動向をお届けする信頼と実績の福祉の総合誌です。

2024年8月号の特集のテーマは「施設の整備・再生産を考える」です。1990年代から2000年代初めにかけて急速に整備が進んだ施設の多くが、再生産（建替、大規模修繕等）の必要性に直面しています。物価高騰や補助金の縮小など経営環境が年々厳しさを増すなかにあつて、時代や地域ニーズに即した柔軟な施設機能の転換をはじめとした再生産計画を検討する必要があります。そこで、そのポイントを、建築・建物管理、法人・施設経営等の視点から考察するとともに、4つの建替・改修等の実践事例を通じて、今後求められる施設の再生産を考えます。

プログラム他、詳細は次ページ以降をご覧ください。

全国公私病院連盟から“講演会”のお知らせ

第34回「国民の健康会議」を開催します

どなたでも参加できます。入場無料です。どうぞご参加ください。

日時：令和6年 **10** 月 **2** 日（水） 午後1時～5時（受付開始12時～）

会場：日本教育会館「一ツ橋ホール」（東京都千代田区一橋 2-6-2）

◆ テーマ ◆ 苦悩する医療界 ～人なし・金なし・薬なし～

第1部 【各界からの報告】	出演	<small>あめのもり・まさき</small> 雨森正記 氏	医療法人滋賀家庭医療学センター・理事長 弓削メディカルクリニック・院長
		<small>たむら・たかし</small> 田村隆 氏	日本メディカル給食協会・副会長 淀川食品株式会社・代表取締役社長
		<small>かじわら・しんすけ</small> 梶原伸介 氏	宇和島市病院事業管理者
		<small>ももばやし・こうじ</small> 桃林孝次 氏	株式会社スズケン 執行役員・病院統括部長
		<small>わたなべ・こしろう</small> (司会) 渡邊古志郎 氏	横浜市立市民病院・名誉院長



第2部 【総合討論】	出演	<small>よこくら・よしたけ</small> 横倉義武 氏	日本医師会・名誉会長 社会医療法人弘恵会 ヨコクラ病院・理事長
		<small>やまぐち・いくこ</small> 山口育子 氏	認定NPO法人 ささえあい医療人権センター COML（コムル）・理事長
		<small>へんみ・きみお</small> 邊見公雄 氏	全国公私病院連盟・会長、赤穂市民病院・名誉院長
		<small>ぎょうてん・よしお</small> (司会) 行天良雄 氏	医事評論家

 一般社団法人
全国公私病院連盟

全国公私病院連盟 加盟8団体

公益社団法人 全国自治体病院協議会・全国公立病院連盟・全国厚生農業協同組合連合会・
日本赤十字社病院長連盟・全国済生会病院長会・一般社団法人 岡山県病院協会・
日本私立病院協会・一般社団法人 日本公的病院精神科協会

第34回「国民の健康会議」参加申込書

- 参加方法①：全国公私病院連盟のホームページからお申込みください。
⇒【当日】申込完了メールをプリントアウトして、持参してください。
- 参加方法②：この用紙にご記入のうえFAXしてください。FAX：03-6284-7181
⇒【当日】FAXした申込書を、持参してください。（入場券の郵送はしません）
- 参加方法③：パソコンやFAXがない場合は、この参加申込書を下記へ郵送してください。
郵送先：〒111-0042 東京都台東区寿4-15-7
食品衛生センター7階 全国公私病院連盟
⇒【当日】入場券を郵送しますので、持参してください。

【お問い合わせ先】全国公私病院連盟 事務局 TEL 03-6284-7180

- お勤めになっていない方は、企業名・職業欄等にご記入いただかなくても構いません。
- 会場の席は自由席となっております。また、会場内での飲食・喫煙は禁止されています。
- 当日、体調のすぐれない方は参加をご遠慮ください。
- 駐車場はございませんので、公共交通機関でお越しください。
- 本紙に記載いただいた個人情報は、当講演会のご案内についてのみ使用し他の目的には使用しません。

(申込日： 月 日)

住 所	〒 ー		
	都・道・府・県		市・区・町・村
企業名・ 病院名等		お 名 前	
お 役 職		電話番号	- -
ご 職 業		FAX番号	- -
この催しをどちらで お知りになりましたか？			

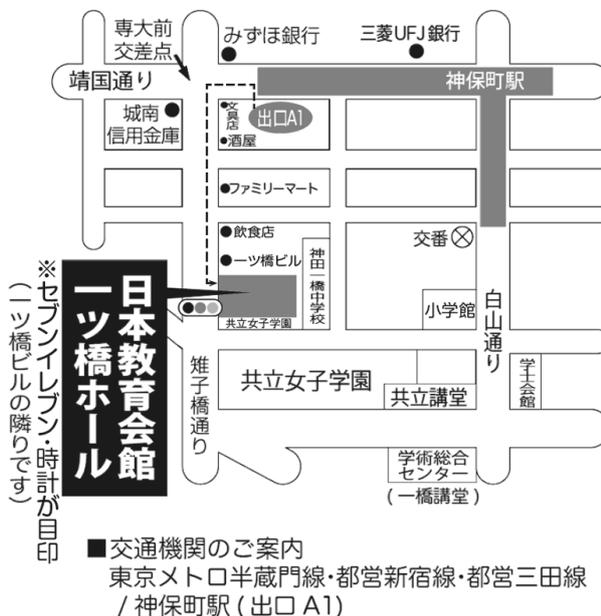
日本教育会館

(東京都千代田区一ツ橋2-6-2)

日本教育会館への交通手段

- 地下鉄都営新宿線・東京メトロ半蔵門線
神保町駅 (A1 出口) 下車徒歩 3分
- 地下鉄都営三田線神保町駅 (A1 出口)
下車徒歩 5分
- 東京メトロ東西線竹橋駅 (北の丸公園側出口)
下車徒歩 5分
- 東京メトロ東西線九段下駅 (6 番出口) 下車
徒歩 7分

(※ 駐車場はございません)



2024年度 第2回 施設・環境・設備 安全セミナー



オンラインでのグループワーク

2024年 10月19日 (土) 13:00～15:00

参加費無料

認定病院患者安全推進協議会 施設・環境・設備安全部会では、医療スタッフに与える影響にも配慮した環境を構築することがより高い患者の安全性に繋がると考え、事例収集やセミナーの開催を行っています。本セミナーでは、具体的なインシデント・アクシデント事例を取り上げ、医療スタッフの作業環境上の課題を考察するグループワークを行います。

様々な立場の視点から意見交換し、病院の建築・設備・施設管理・整備に関わっている建築・設備・メーカーの方とも直接やり取りできる機会ですので、ぜひご参加ください。

講師

工学院大学 建築学部 建築デザイン学科 教授
施設・環境・設備安全部会 部会長

笈 淳夫 氏

ほか 施設・環境・設備安全部会 部会員

検討事例

- ① 患者がシャワーカーテンを壁と誤認して転倒した
- ② 患者が病室の窓の外に出てタバコを吸っていた

内容

- ・事例検討 (グループワーク)
- ・全体協議
- ・総括・まとめ

定員

50名程度

募集期間

2024年8月13日 (火)～9月11日 (水)
協議会ホームページからお申し込みください。

- ・先着順
- ・ただし募集開始後2週間は申込制限あり
詳しくは協議会ホームページでご確認ください。

必要な受講環境

- ☑ インターネットに常時接続可能なパソコンのご用意
(※タブレット端末、スマートフォン不可)
推奨：有線LAN接続
- ☑ カメラ、マイク、スピーカー機能 (外付け可)
- ☑ Zoomアプリのインストール
(※最新のバージョンに更新してください)
- ☑ オンライン受講できる場所の確保 (会議室や自室等)

■これまでに当セミナーにご参加いただいた方々の職種 (一部)
看護師/事務職/臨床工学技士/診療放射線技師/医師/薬剤師 等
建築設計事務所/ゼネコン/医療機器・設備メーカー、他

最新情報は協議会ホームページ
(<https://www.psp-jq.jcqh.or.jp/>)
にて随時ご案内します



裏面もご覧ください

参加申込手順とご注意事項

◆申込～参加までの手順

- 1 お申し込み**
 - ・協議会ホームページ (<https://www.psp-jq.jcqhc.or.jp/>) よりお申し込みください。
 - ・申込1名につき1つのメールアドレスが必要です。1つのメールアドレスを複数人で共用している場合は特にご留意ください。
- 2 <お申し込み完了後>**
 - ・直後に申込時にご登録いただいたメールアドレス宛に自動返信メールが届きます。
- 3 <セミナー1週間前>**
 - ・セミナー当日のZoom入室方法および資料のダウンロード手順に関するご案内をメールでお送りいたします。
 - ・6日前になっても届いていない場合は、事務局までお問い合わせください。
- 4 <セミナー3日前>**
 - ・セミナー資料を専用Webページに掲載しますのでダウンロードしてください。
- 5 当日**
 - ・Zoomに接続してセミナーにご参加ください。
 - ・セミナー当日、Zoom入室方法などのお問い合わせは受け付けておりません。
 - ※Zoomの設定方法は、本セミナー案内ページに掲載している説明資料をご確認ください。

※2～3のタイミングでメールが届かなかった場合は、迷惑メールフォルダをご確認のうえ、事務局までご連絡ください。セミナー当日は対応できかねますので、必ず事前にご確認ください。

◆申込前にご確認ください

【必要なお準備】

- ✓ インターネットに常時接続可能なパソコン等の端末
- ✓ 当日使用するパソコン等へのZoomアプリのインストール および 最新バージョンへの更新
- ✓ 申込者ごとに別のメールアドレスを用意する（同じメールアドレスで複数回登録があるとエラーとなり、申込が無効となります）

【注意事項】

- ① インターネット回線速度の確認及び、パソコンの動作検証は、受講者の皆様にて行ってください。
- ② インターネット接続の通信状態やパソコンの不具合により、本セミナーに参加できない場合や受講に不具合が生じた場合、一切責任は負いません。

【禁止事項】

- ① セミナーの録音・録画・スクリーンショットは固く禁止いたします。
- ② 必ず申込時に登録したお名前でご参加ください（入室時にお名前が違っていた場合は、「名前の変更」をお願いいたします）。

【受講証明書について】

受講証明書は下記の3点をすべて満たした方に発行します。

- ① 本セミナーへのお申し込みがある
- ② セミナー開始から終了まで参加した記録がある
- ③ 事後アンケートへの回答がある

【複数聴講】

セミナーの様態をプロジェクターで投影するなどして複数名で視聴しても問題ありません。ただし、視聴対象者は同じ組織に所属する職員に限定してください。

【開催後】

セミナー終了後、協議会ホームページにて期間限定で見逃し配信を行います（ご視聴いただいても受講証明書は発行できません）。

【お問い合わせ】

(公財)日本医療機能評価機構 教育研修事業部 横山・伊東・塩屋

Tel 03-5217-2373(直通) Mail:p0031_info_psp_office@jqhc.or.jp

第40回 全国トイレシンポジウム 2024

能登半島地震の 経験から考える インクルーシブ防災と 災害トイレ

2024

11月20日(水) 10:30 - 16:30

会場 東京ビッグサイト 東展示棟ホール
(Japan Home & Building Show会場内)
※オンライン配信も行います

参加費 無料/会場定員150名

参加申込

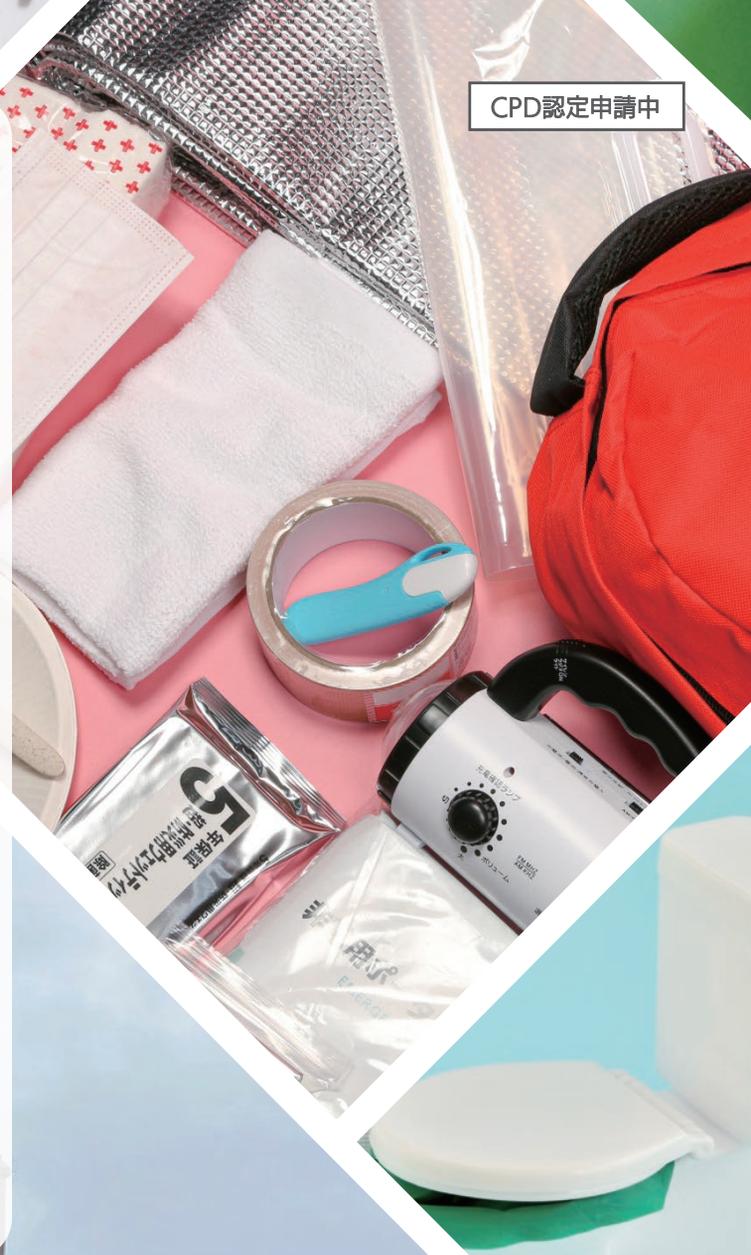


<https://www.jma.or.jp/homeshow/tokyo/visitor/symposium.html>

主催



一般社団法人 日本トイレ協会



開催趣旨

2024年1月1日に発生した能登半島地震では、地震による家屋の倒壊、津波、土砂災害、火災、液化現象なども各地で発生し、奥能登地域を中心に北陸地方の各地で甚大な被害が発生した。ライフラインの寸断、上下水道の被害は大きく、被災地ではトイレの使用が困難な状態が長く続いた。外部からの携帯トイレ、仮設トイレ等の支援は行われたものの、トイレの使用に配慮が必要な障がい者や高齢者にとってきわめて深刻な状況となった。

日本トイレ協会では、これまでも災害トイレをテーマとしたシンポジウムや調査、災害・仮設トイレ研究会の設置などの活動を展開してきたが、災害時のトイレ対策におけるバリアフリー対策については十分な対応ができてこなかった。今回のシンポジウムは、その反省をふまえて、インクルーシブ防災—誰一人取り残さない防災、という視点から、トイレ利用における要配慮者のトイレ問題を考えていきたい。

また4月には台湾でも花蓮県を中心に地震災害があった。そこで、日本トイレ協会と友好団体である台湾衛浴文化協会から、台湾での災害トイレの実態と対応を報告していただき、日台がお互いの経験を学び合う機会としたい。

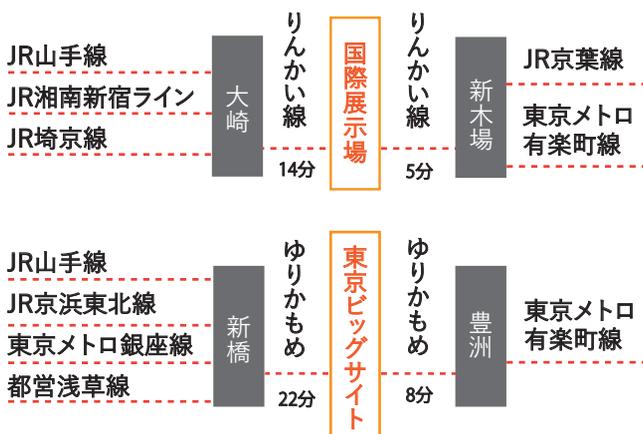


プログラム

- 10:00 開場
- 10:30 開会 会長兼実行委員長挨拶／山本耕平
- 10:40 キーノート 能登半島地震の災害トイレ調査研究会の中間報告をふまえて
スピーチ -被災現場で見た実情と課題-
高橋未樹子(日本トイレ協会)
- 11:00 基調講演 (仮)災害時の保健医療対策とトイレの課題-能登半島地震の教訓
尾島俊之(浜松医科大学医学部医学科健康社会医学講座 教授)
- 11:40 特別報告 台湾における災害トイレの実情
林錦堂(社団法人台湾衛浴文化協会 理事長)
- 12:20 休憩／昼食(50分)
- 13:10 報告1 被災当事者からの報告
寺田誠(輪島KABULET(カブーレ) 施設長)
福祉関係者(調整中)
- 14:10 報告2 被災地のトイレ対策-行政の対応と課題
自治体担当者(調整中)
潮崎雄治(経済産業省生活製品課 生活産業室長)
- 14:50 報告3 支援者の視点からみた状況と課題
日本トイレ協会災害・仮設トイレ研究会
災害ボランティアのトイレ問題
- 15:20 (休憩)
- 15:30 意見交換 報告者による質疑・意見交換
コーディネーター 高橋未樹子(日本トイレ協会)
- 16:00 JTAトイレ賞 結果報告
- 16:30 閉会挨拶・閉会
- (シンポジウム終了後、別会場にて参加者交流会)

会場までのアクセス

〒135-0063 東京都江東区有明3丁目11-1



後援(予定)

経済産業省、国土交通省、国土交通省観光庁、一般財団法人自然公園財団、一般社団法人日本建築学会、公益社団法人空気調和・衛生工学会、日本インテリア学会、一般社団法人日本福祉のまちづくり学会、公益財団法人日本建築家協会、公益社団法人国際観光施設協会、一般社団法人日本医療福祉建築協会、一般社団法人日本医療福祉設備協会、都市環境デザイン会議、公益社団法人全国ビルメンテナンス協会、一般社団法人全国浄化槽団体連合会、全国管工事業協同組合連合会、一般社団法人日本能率協会、一般社団法人日本レストルーム工業会、NPO法人給排水設備研究会、NPO法人地域交流センター、(順不同)

協賛(予定)

TOTO株式会社、株式会社LIXIL、株式会社総合サービス、日本カルミック株式会社、株式会社アメニティ、湘南ステーションビル株式会社、日野興業株式会社、無臭元工業株式会社、コマニー株式会社、ルピナ中部工業株式会社、櫻木神社、株式会社テコス、(昨年実績より/順不同)



交通の混雑も予想されますので、
余裕を持ってご出発ください。
どうぞお気をつけてお越しください。



問合せ

第40回全国トイレシンポジウム実行委員会
メール: sympo40@j-toilet.com

月刊福祉

8月号
7月8日発行

●B5判・104頁
●定価1,170円(税込)
●毎月6日発売
※6日が土日祝の場合は翌平日発売



詳細はコチラ!



特集 施設の整備・再生産を考える

福祉施設の老朽化への対応は、各種経費の高騰と補助金の縮小等によりそのハードルが高くなっている。老朽化に対応しサービス提供を継続していく「整備・再生産」を実現するには、中長期的な事業計画と適切な財務管理が必要であるとともに、時代に合った建替・改修や、変化する利用者や地域の状況への対応が期待される。建築・建物管理、法人・施設経営の面、さらに建替・改修等の実践を通じて、整備・再生産のポイントを確認する。

論文

I 施設の整備・再生産を巡る経営環境—法人・施設経営データより

濱谷 真之 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループチームリーダー

II 建築・建物管理の視点から見る整備・再生産のポイント

松田 雄二 東京大学大学院工学系研究科 准教授

レポート

I 本人の望む暮らしを続けられる住まいづくり—障害のある人の高齢化に対応するホーム

草間 和斗 栃木県・社会福祉法人こころみる会障害者支援施設こころみ学園 業務執行理事・施設長

II 既存の公共施設を活用した新たな福祉の拠点づくり

在田 創一 千葉県・社会福祉法人慎の実会 総務部長

III 増設・改修後の施設でより一層地域課題に対応

神田 明啓 東京都・社会福祉法人サンライズ 理事長

IV ZEB活用で快適な室内空間を一老朽化した施設を先駆的で誇れる建物に

向 晃良 岐阜県・社会福祉法人五常会 事務局長、特別養護老人ホーム瀬戸の里

論文

III 施設の再生産に求められる財務管理のポイント

林 光行 一般社団法人福祉経営管理実践研究会 会長、公認会計士・税理士

定期購読受付中

定期購読の方は送料無料

グラフ21

多様な文化を
背景にもつ
子どもたちが
ともに過ごす

大阪府
社会福祉法人水と緑の地球と
生野こもれび保育園

ウォッチング2024

死にゆく人に
寄り添うということ

柏木 哲夫さん
淀川キリスト教病院
名誉ホスピス長

お申込みは、下記へ

全社協出版部受注センター

受注専用 ☎049-257-1080 ✉zenshakyo-s@shakyo.or.jp

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 出版部

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル



福祉関係図書の検索・注文ができるホームページ

福祉の本出版目録



▶▶ <https://www.fukushinohon.gr.jp>

注文申込書

●太枠内にご記入のうえFAXにてお申込みください

FAX : 049-257-3111

2024年度 月刊福祉 定期購読	購読期間	2024年	月号	～	2025年4月号	冊数	毎月	冊	
個別・バックナンバー購入	年	月号	冊	年	月号	冊	年	月号	冊

▶定期購読もしくは10冊以上のご購入は送料無料です(バックナンバーのみのご注文の場合、送料は300円となります)。

お申込み受付から約1週間で、ご購入料請求書・振込用紙をお送りします。内容をご確認のうえ購読料をお支払いください。入金確認後、購読誌の発送を開始いたします。

送付・請求先	〒	-	
	ご住所		
	フリガナ	電話番号	() -
	お名前	幹旋	

※ご記入の個人情報は、次の目的の範囲内でのみ使用させていただきます。⇒注文確認/商品発送/代金請求/入金確認/新刊案内/商品満足度調査/継続購読案内